

日本子育て学会第7回本大会  
東京サテライト大会

# 母親主体の 子育て実践を 語り合おう！

フロアからも発信して  
ください。情報共有、  
意見交換しましょう



子育て学会大会を発信者として体験してください

2016年 **1月31日** (日)

**10:00~12:00** (開場 9:30)

**立正大学 5号館 3階 531教室**

(JR山手線五反田、大崎駅から徒歩10分)

当日お子さん連れ  
でどうぞ 託児  
はありません

受付2階521教室  
参加費:500円

日本子育て学会は、子育ての主体である、  
保護者・支援者・研究者が三位一体となって、考  
える新しい学会です。

第7回大会サテライト大会において、子育て中  
にある保護者、実践の場をもつ保護者の方々に、  
子育て学会を知って活動の場として親しみをも  
っていただきたく趣旨で、活動実践者と、母親の  
活動を支援された研究者の報告を受け、フロアの  
参加者からも発表と交流の時間をもちます。

学会大会の雰囲気を感じ、味わってください。

## 話題提供者とその概要

かしわ子育てまちづくりネットワーク ここっと三好玲子代表  
：行政との協働事業として行った、「かしわde子育て～  
切れ目のない支援のためのネットワークづくり」事業の  
実践を中心に、当団体の「子育て・子育てのまちづくり」  
に関する活動や思いを紹介しします

湘北短期大学 照井裕子氏

：子育て研究4巻に掲載された「母親たちの主体的活動と  
しての音楽祭-保育所の支援からの自立プロセス」の論文  
紹介を行います。主に、①保育所の子育て支援室がきっか  
けで生まれた地域の母親たちによる音楽祭が保育所の支  
援を脱し、母親たちの主体的な活動となるまでのプロセ  
ス、②主体的な活動に至るまでの保育所からの支援を母親  
たちはどのように受け止めたのか、子育て支援という側面  
から見えることについて紹介しします

## プログラム (予定)

10:00 話題提供 各20分ずつ

▶かしわ子育てまちづくりネットワーク「ここ  
と」の目的と方法-親と元親が主体となる子  
育てまちづくり

▶「母親たちの主体的活動としての音楽祭-保育  
所の支援からの自立プロセス」の紹介

▶2つの報告へのコメント  
湘北短期大学 岡本 依子氏

11:00 フロアとのセッション

自由にご発表、意見交換、情報共有ください

12:00 クロージング

進行 山田 由理子

日本子育て学会

Japan Society for Research and Practice on Child Rearing